

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 9月 20日  
住 所 埼玉県川口市青木4-7-24  
県内企業等の名称 株式会社アイシンナノテクノロジーズ  
代表者役職氏名 代表取締役社長 月原 信夫

株式会社アイシンナノテクノロジーズ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

ペーパーレス化や裏紙利用を推進し、コピー用紙の使用枚数を削減する。また、社内から排出されるゴミを分別・加工し、再利用することでゴミの量の削減する。さらに取引先より依頼される廃棄物原料を粉砕加工する案件を積極的に受け入れることによって、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化や裏紙利用を推進し、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2022年度の数値> コピー用紙使用枚数:46,000枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 5%削減
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進するため、街の地域活動や慈善団体等への寄付を行う。 <(現状値)2022年度の数値> ①地域活動の実施:実施なし ②ユニセフ等への寄付:実施なし	<2030年に向けた指標> ①4回/年 延べ人数15人 ②20,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年 延べ人数10人 ②10,000円/年
経済	ワークライフバランス実現のため、従業員の年次有給休暇取得率を向上させる。 <(現状値)2022年の数値> 平均有給休暇取得日数:13日/年	<2030年に向けた指標> 15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 14日/年

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。